

平成 29 年度 第 1 回 感染管理認定看護師フォローアップ研修

感染管理認定看護師の自己研鑽の推進及び相互の情報交換を目的として、フォローアップ研修を開催しました。第 1 回目は、感染管理認定看護師に求められる役割のひとつであるサーベイランスに関する実践報告と JANIS システムに関しての教育講演を行っていただきました。県内外から感染管理認定看護師が 33 名集い、活発なディスカッションが行われました。

開催日：平成 29 年 7 月 29 日(土)10 時～16 時

1. サーベイランスに関する実践報告

- | | | |
|-------------------------------|-----------|--------|
| ①「カテーテル関連尿路感染サーベイランス実践報告」 | 感染管理認定看護師 | 興裕裕樹 氏 |
| ②「血液内科病棟での中心ライン関連血流感染サーベイランス」 | 感染管理認定看護師 | 中武和利 氏 |
| ③「手術部位感染サーベイランスの実際について」 | 感染管理認定看護師 | 福丸和也 氏 |

2. サーベイランスに関する全体討議



3. 教育講演「JANIS システムと今後の展望」

講師：筒井 敦子 先生(国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター)

《研修アンケートより》

- ・ なかなかデータを集計して感染管理活動につなげられていないため、本日の講義を参考に工夫したい
- ・ 他施設の状況がわかり、自施設でも取入れられるものもあり、同じところで悩んでいるということがわかった
- ・ 自分が今、行っているサーベイランスの取組み方について見直す点があること、今後行っていきたいことができた
- ・ サーベイランスの実践報告は刺激になりモチベーションの維持向上につなげることができた
- ・ 研修を受講したことで実践の意欲を刺激された
- ・ サーベイランス事業を担当する先生の話聞くことができ、JANIS システムへの参加意欲が出た
- ・ 時間のあるなしは問題ではなく、どれだけ周りを巻き込んで取組んでいくかだと思った



筒井敦子先生(最前列中央)と参加者